学校番号	３１８

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	（学）公民	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新版　公共整理ノート（数研出版） テーマ別資料　公共 2025（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

法、経済、政治の仕組みを理解し、現代社会の諸課題を解決するための「概念（公共性、正義、公正など）」を習得し、客観的なデータに基づき、論理的に考察する力を養い、自分の意見を他者に説明し、対話を通じて考えを深め、異なる価値観を尊重し、より良い社会の形成に向けて主体的に関わろうとする態度を身に着けることが必要となってくる。

上記の目標を達成するために、現代社会の最新の動向にも興味をもち、生徒自身の考えや思想を形成し、自身の意見が言えるようになることを目標にしてほしい。授業で基礎知識や考え方を学び、それを主体的に自分事としてとらえることが、この科目の理解につながると考えている。

2　学習の到達目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
・現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や公共的な空間に生き、国民主権を担う公民として自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的･多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代の経済社会と経済活動のあり方	1．豊かな生活と福祉の実現	a:資本主義経済と社会主義経済の思想の違いを理解し、現代の経済システムを理解する。 b:現代の日本経済、世界経済が抱える課題について考え、自らの言葉で表現する。 c:持続可能な発展を行うために、経済思想を理解し、現代経済について興味を持つ。	定期考査 授業中の確認テスト	定期考査 授業中の確認テスト	学習状況の観察 プリントや副教材の記述
二学期	国際社会の動向と日本の役割	1．国際政治の動向 2．国際政治の課題と日本の役割	a:第 1 次世界大戦以降の国際政治と国際経済の仕組みについて、理解する。 b:日本の安全保障の将来と、国際経済の中においての日本経済について考え、自らの考えをまとめ表現する。 c:現代の国際政治、国際経済について興味を持つ。	定期考査 授業中の確認テスト	定期考査 授業中の確認テスト	学習状況の観察 プリントや副教材の記述
三学期		3．国際経済の動向と国際協力	a:第 1 次世界大戦以降の国際政治と国際経済の仕組みについて、理解する。 b:日本の安全保障の将来と、国際経済の中においての日本経済について考え、自らの考えをまとめ表現する。 c:現代の国際政治、国際経済について興味を持つ。	定期考査 授業中の確認テスト	定期考査 授業中の確認テスト	学習状況の観察 プリントや副教材の記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度